

# BUSINESS REPORT

企業価値を高める  
セールスプロモーション

株主・投資家の皆様へ

## 第46期第2四半期ビジネスレポート

平成28年8月1日～平成29年1月31日

### CONTENTS

トップメッセージ .....	01
業績の推移 .....	02
第46期 上期トピックス .....	03
第46期 第2四半期連結財務諸表 .....	05
会社概要・株式データ .....	06

 総合商研株式会社

(証券コード：7850)

# 株主の皆様へ

To our shareholders



代表取締役会長 加藤 優



代表取締役社長 片岡 廣幸

株主の皆様におかれましては、平素より当社への格別のご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。ここに第46期 第2四半期連結累計期間（平成28年8月1日～平成29年1月31日）のビジネスレポートをお届けするとともに、日頃の温かいご支援に心から厚く御礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費や企業収益に改善の遅れがみられるものの、雇用情勢や所得環境の改善により総じて緩やかな回復基調が続きました。一方で、中国をはじめとするアジア新興国の経済の先行きや政策に関する不確実性、グローバル金融資本市場の変動等の影響が懸念され、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移しております。

当社グループが位置する広告業界及び印刷業界においては、経済産業省「特定サービス産業動態統計調査」における平成28年の広告業売上高の統計によると、インターネット広告やセールスプロモーション（販売促進）分野が伸長し、概ね堅調に推移しております。一方で、新聞や雑誌、折込み・ダイレクトメール等の紙媒体の需要は縮小傾向が続いております。

このような状況のなか、当社グループは、お客様により必要とされるソリューションを提供するために組織体制の変更を行い、企画力とノウハウを集結することで、既存媒体の付加価値を高め、新規商材の開発を進めてまいりました。既存事業においては、連結子会社の株式会社味香り戦略研究所が提供する味覚分析サービス等、子会社・グループ会社と連携した独自性の高い商材の販売を積極的に進め、また、工場の集約をはじめとする製造コストの見直し等により、収益向上に取り組みました。年々受注が拡大している年賀状印刷においては、今後の人材不足や個人情報漏洩防止等の課題に備えるため、生産性向上やセキュリティ強化のための設備投資を行い、お客様が安心していただけるよう、生産体制を整えました。

今後も、経営環境の厳しさは続くものと思われませんが、地方創生と販売促進支援機能を強化した事業展開を進め、一層の業績拡大に取り組んでまいります。

株主の皆様には、より一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年4月

## 業績の推移

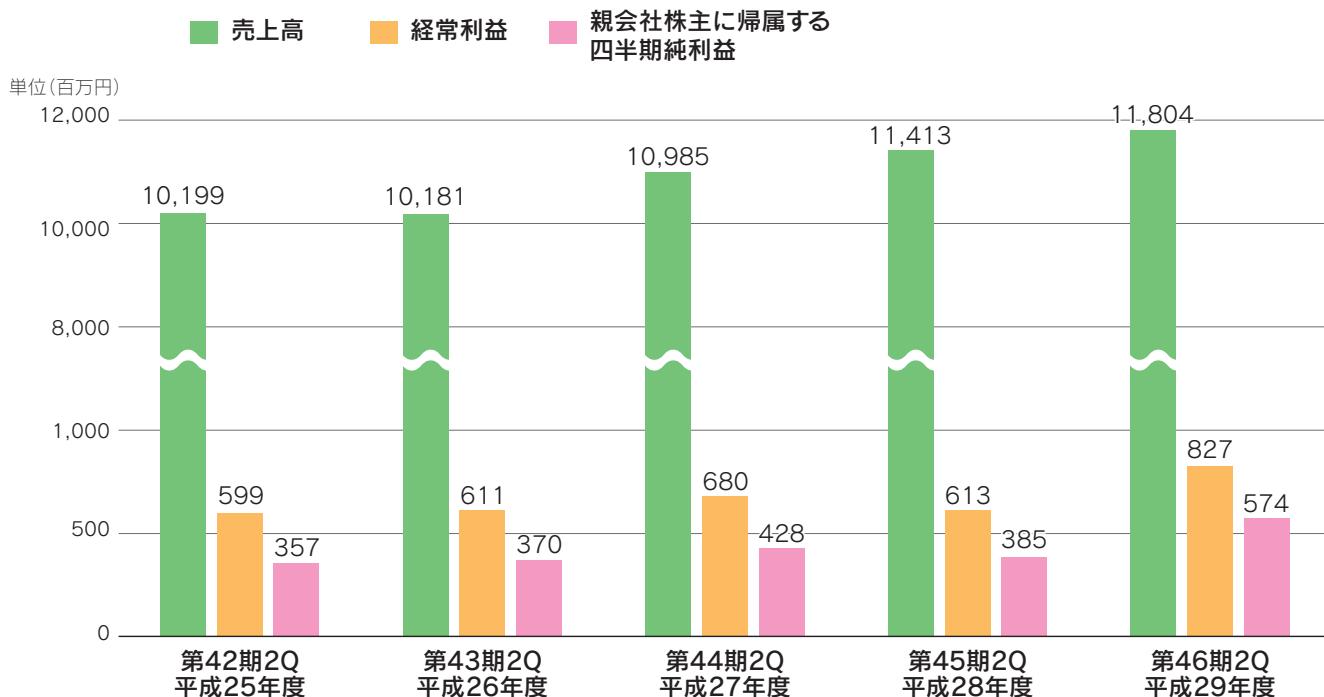
連結業績におきましては、年賀状印刷の大口顧客からの受注が堅調に推移したことや、自社媒体や子会社の味覚分析サービス等の独自性の高い商材による新規顧客開拓が進んだことから、増収となりました。

利益につきましては、商業印刷では利益改善のために大口顧客との交渉を進め、POP や映像・展示物などの商材の販売を積極的に進めることで、利益率の改善が進みました。また、前期に伊勢原第二工場を閉鎖して伊勢原第一工場への業務集約したことによる固定費の削減や、その他コ

ストの見直し等を進めたことにより、増益となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、11,804百万円（前年同四半期比390百万円増）となりました。利益につきましては、営業利益は780百万円（前年同四半期比185百万円増）、経常利益は827百万円（前年同四半期比214百万円増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、574百万円（前年同四半期比189百万円増）となり、それぞれ増益となりました。

### 第2四半期連結累計期間の業績の推移



## まち・ひと・しごと事業の強化・拡大

地方創生事業の活動の幅を広げるべく、当社の自社媒体『地域新聞ふりっばー』と『北海道応援マガジンJP01』の企画・編集力を集約いたしました。

これにより、北海道の市町村PRを目的としたイベント企画・運営はもちろん、地域ブランド開発やDMO設立支援等、地域づくりに深くかかわるプロジェクトにも参画できる体制となりました。

北海道で培ったノウハウを首都圏でも活かし、東京都中野区では、「当別町 & 新篠津村北海道物産展」のイベント企画・運営を行い、千葉県では、『北海道応援マガジンJP01』の制作スキームを活用した、『千葉県応援マガジンJP12』の発刊等に取り組みました。



▲昨年9月3日・4日に東京都中野区の中野セントラルパークで開催された、北海道物産展の企画・運営を行いました。



▲昨年10月に千葉県で創刊した『千葉県応援マガジンJP12』。創刊号では、千葉県木更津市を特集し、地元の魅力を発掘・紹介しました。

また、連結子会社の株式会社味香り戦略研究所と連携した特産品PR活動では、前期に引き続き、『島根のおいしさエビデンスブック』を発刊し、首都圏での商談会の企画・運営を行いました。現在は、他の自治体との取り組みを進めております。

さらに、新たな試みとして食材の宝庫である北海道の文化と料理を各地に発信する、食のイベントを開発してまいります。その第一弾として、当社が協賛・運営協力を行う、「ゆーぱり国際ファンタスティック映画祭2017」の開催に伴い、同映画祭と連動・提携したワイン&ダイニングイベントを、今年2月に北海道札幌市にて開催いたしました。

今後も北海道をはじめ、全国各地のまちおこしを通じた事業展開を進めてまいります。



▲今年1月に島根県の特産PR用冊子を発行。今回は他の食品の組合せ(マリージュ)をテーマにして、特産品を紹介しました。



◀毎年3月に夕張市で開催される、「ゆーぱり国際ファンタスティック映画祭2017」の開催記念として、札幌市内においてワインイベントを企画・開催しました。

## 『北海道応援マガジン JP01』「まるごとにつぼん賞」最優秀賞を受賞

このたび、当社の季刊フリーペーパー『北海道応援マガジンJP01』が、昨年12月開催の「日本タウン誌・フリーペーパー大賞2016」におきまして、「まるごとにつぼん賞」に選ばれ、当部門の最優秀賞を受賞いたしました。

当賞は地域の物産や商品を魅力的に紹介する媒体に与えられ、全国各地から129誌がエントリーするなかで、当社媒体のコピー・構成・ライティング等が高く評価されました。

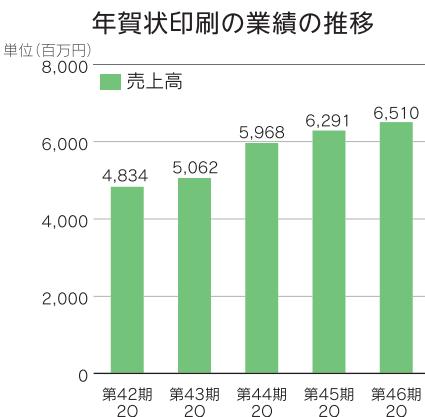
「日本タウン誌・フリーペーパー大賞」での受賞は、2014年の「新創刊部門 優秀賞」、2015年の「日本タウン誌大賞」及び「観光庁長官賞 優秀賞」に続いての3年連続受賞となります。

『北海道応援マガジンJP01』はこれからも、地域の魅力再発見、経済活性化へ貢献してまいります。



## 年賀状印刷・取引拡大による増収・増益

今期も、大口顧客からの年賀状受注が増加となりました。その結果、パック年賀状の取扱件数は598万パック（前年同四半期比100%）と堅調に推移し、名入れ年賀状の取扱件数は184万件（前年同四半期比103%）と増加しました。



今期は、人的作業の軽減と業務効率化に向け、年賀システムの改修を行い、白石工場・伊勢原工場に新型の画像検査装置を導入し、製品の品質向上に取り組みました。また、個人情報漏洩防止のため、入室カードキー化や防犯カメラシステムを導入し、年賀工場内のセキュリティを一層強化し、万全の体制を整えております。



▲今期導入した新型の画像検査装置と防犯カメラシステム

四半期連結貸借対照表

単位(百万円)

科目	期別	前期末	当第2四半期末
		平成28年7月31日	平成29年1月31日現在
<b>資産の部</b>			
流動資産		3,989	7,218
固定資産		4,604	4,637
有形固定資産		3,287	3,228
無形固定資産		248	263
投資その他の資産		1,068	1,145
繰延資産		4	9
<b>資産合計</b>		<b>8,597</b>	<b>11,866</b>
<b>負債の部</b>			
流動負債		2,866	5,241
固定負債		3,692	4,011
<b>負債合計</b>		<b>6,559</b>	<b>9,252</b>
<b>純資産の部</b>			
株主資本		1,848	2,392
資本金		411	411
資本剰余金		452	452
利益剰余金		1,004	1,548
自己株式		△ 20	△ 20
その他の包括利益累計額		189	219
非支配株主持分		—	0
<b>純資産合計</b>		<b>2,038</b>	<b>2,613</b>
<b>負債純資産合計</b>		<b>8,597</b>	<b>11,866</b>

四半期連結損益計算書

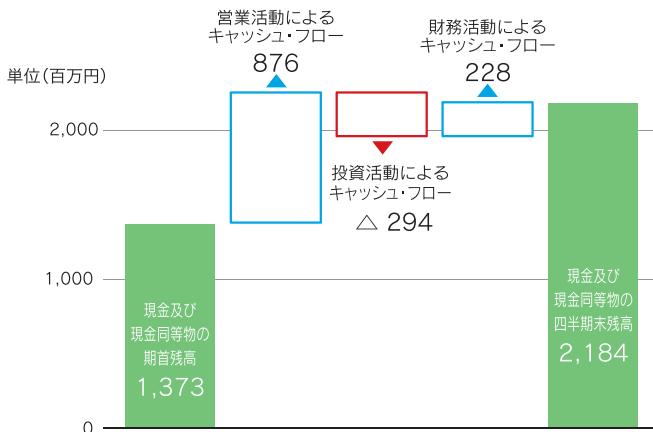
単位(百万円)

科目	期別	前第2四半期累計期間	当第2四半期累計期間
		自平成27年8月1日 至平成28年1月31日	自平成28年8月1日 至平成29年1月31日
<b>売上高</b>		<b>11,413</b>	<b>11,804</b>
売上原価		8,196	8,434
<b>売上総利益</b>		<b>3,217</b>	<b>3,369</b>
販売費及び一般管理費		2,622	2,589
<b>営業利益</b>		<b>594</b>	<b>780</b>
営業外収益		53	74
営業外費用		35	26
<b>経常利益</b>		<b>613</b>	<b>827</b>
特別利益		—	2
特別損失		25	3
<b>税金等調整前四半期純利益</b>		<b>587</b>	<b>826</b>
法人税、住民税及び事業税		233	253
法人税等調整額		△ 29	△ 1
<b>非支配株主に帰属する 四半期純利益又は純損失(△)</b>		<b>△ 1</b>	<b>0</b>
<b>親会社株主に帰属する四半期純利益</b>		<b>385</b>	<b>574</b>

※△印は損失を示しております。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

平成28年8月1日～平成29年1月31日



配当金について

当社グループは、株主の皆様へ利益還元を経営上の重要な課題として捉え、企業体質の強化及び今後の事業展開に備えた内部留保を勘案しながら、安定した配当を継続して行うことを基本方針としております。この基本方針に基づき、剰余金の処分につきましては、以下のとおりといたします。

1. 中間配当 1株につき 10円
2. 支払開始日 平成29年4月17日(月)

## 会社概要

商号	総合商研株式会社 SOUYOU SHOUKEN CO., LTD.
本社所在地	〒007-0802 札幌市東区東苗穂二条三丁目4番48号
設立	昭和47年12月18日
資本金	411,920千円
従業員数	423名(単体408名)
事業所／工場	本社、東京支社、大阪支社、九州支社、 旭川営業所、青森営業所、盛岡営業所、 仙台営業所、和歌山営業所、 本社工場、白石工場、旭川工場、伊勢原工場
子会社	プリントハウス株式会社 株式会社味香り戦略研究所 株式会社まち・ひと・しごと総研
関連会社	株式会社あるた出版
取締役	代表取締役会長 加藤 優 代表取締役社長 片岡 廣幸 常務取締役 菊池 健司 高谷 真琴 小林 直弘 取締役 菊地 弘人 小柳 道啓 棟方 充
取締役 (監査等委員)	常勤監査等委員 小笠原 博 社外取締役 山川 寛之 川崎 光夫
顧問	川 一男 山崎 修

## 株式の状況

発行可能株式の総数	8,000,000株
発行済株式の総数	3,060,110株
株主数	789名

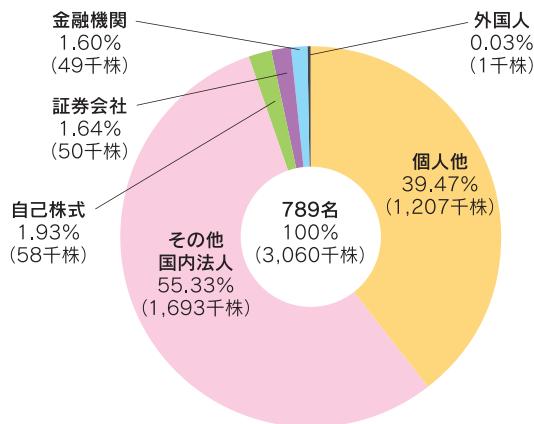
※自己株式58,988株を含んでおります。

## 大株主の状況

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
合同会社実力養成会	798	26.08
総合商研従業員持株会	175	5.74
大丸株式会社	160	5.23
大日精化工業株式会社	140	4.57
株式会社小森コーポレーション	140	4.57
株式会社光文堂	100	3.27
小松印刷株式会社	100	3.27

※自己株式は、上記大株主からは除外しております。

## 所有者別株式分布状況



## 株主メモ

事業年度	毎年8月1日から翌年7月31日まで
定時株主総会 基準日	毎年10月開催 定時株主総会 毎年7月31日 期末配当金 毎年7月31日 中間配当金 毎年1月31日 その他必要がある時は、予め公告して定めた日
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所 (郵便物送付先)	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	0120-782-031 (フリーダイヤル)
(インターネットホームページURL)	<a href="http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html">http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html</a>
公告方法	電子公告により当社ホームページに掲載して行います。 (電子公告掲載URL <a href="http://www.shouken.co.jp/">http://www.shouken.co.jp/</a> ) ただし、電子公告による公告ができない場合は、 日本経済新聞に掲載いたします。
単元株式数	1,000株
上場証券取引所	東京証券取引所 JASDAQ(スタンダード)
証券コード	7850

## お問い合わせ

総合商研株式会社 企画管理本部  
〒007-0802 札幌市東区東苗穂二条三丁目4番48号  
電話:011-780-5677(代表)  
<http://www.shouken.co.jp/>

### 株主優待のご案内

毎年7月31日現在の株主名簿及び実質株主名簿に記載または記録された1,000株以上の株式を保有されている株主の皆様へ、次の株主優待を実施しております。

当社グループ商品又は北海道の特産品のお届け  
(3,000円相当)

年賀状印刷の期間限定早期受付割引サービス  
(通常料金から30%の割引)



総合商研株式会社

このビジネスレポートは、石油使用量と揮発性有機溶剤の発生を抑える為の植物油インキを使用し、回収廃液を発生させない「水なし印刷」方式で印刷しております。

